

平成28年11月9日(水)
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

平成28年度第6回 関東地方整備局事業評価監視委員会の開催結果について

関東地方整備局では、平成28年11月8日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

議事概要は、別紙1のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局HP(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) → 社会資本整備 → 関東地方整備局における公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、
刀水クラブ・テレビ記者会、千葉県政記者会、都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、
山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、長野市政記者クラブ、長野市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151 (代表)

FAX. 048-600-1372

企画部 技術企画官 いしおか 石岡 つとむ 勉 (内線3126)

企画部 企画課 課長補佐 かいづ 海津 よしかず 義和 (内線3153)

(別紙1)

平成28年度第6回 関東地方整備局事業評価監視委員会
議事概要

1. 日 時 平成28年11月8日(火) 16:00～
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」

3. 出席者

[委員長]

朝倉 康夫 (東京工業大学環境・社会理工学院教授)

[委員]

朝香 博 (東京商工会議所地域振興部長)

池邊 このみ (千葉大学大学院園芸学研究科教授)

加藤 一誠 (慶應義塾大学商学部教授)

加藤 浩徳 (東京大学大学院工学系研究科教授)

田中 規夫 (埼玉大学大学院理工学研究科教授)

横木 裕宗 (茨城大学工学部都市システム工学科教授)

若松 加寿江 (関東学院大学理工学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 大西、副局長 高田、副局長 上田、総務部長 河井、
企画部長 大野、河川部長 朝堀、道路部長 村山、営繕部長 吉野、
用地部長 藤川 他

[東日本高速道路株式会社]

関東支社 建設事業部長 堀

4. 議事概要

(1) 挨拶

関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価

対応方針(原案)の審議(河川事業3件、道路事業7件)

・事務局が説明した再評価案件10件は、対応方針(原案)のとおり
了承する。

<評価対象事業>

事業名	事業箇所名	事業主体	対応方針 (原案)	審議結果
河川	浅間山直轄火山砂防事業	関東地方整備局	継続	了承
	利根川水系直轄砂防事業(利根川)	関東地方整備局	継続	了承
	富士川水系直轄砂防事業	関東地方整備局	継続	了承
道路	一般国道6号 日立バイパス(Ⅱ期)	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道17号 上尾道路	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道51号 大栄拡幅	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道298号 東京外かく環状道路(千葉県区間)	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道357号 湾岸千葉地区改良	関東地方整備局	継続	了承
	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(横浜湘南道路)	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	了承
	一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道(五霞~つくば)	関東地方整備局 東日本高速道路株式会社	継続	了承

<委員からの主な意見等>

- ・一般国道298号 東京外かく環状道路(千葉県区間)については、以下の付帯意見をもって原案どおり継続とする。
 - ①引き続き環境保全対策には十分に配慮すること。
 - ②引き続き周辺交通へ与える影響に対する対策に十分に努めること。
 - ③供用の遅延が生じないように出来る限り努力すること。
 - ④工事進捗について地元住民への丁寧な周知に努めること。